

令和7年度 児童朝会 講話

■令和8年 2月16日 No.26 「ことば1」

おはようございます。今日もチームスを使って4年1組から児童朝会をお届けします。よろしくお願いします。

さて、今週は校長先生の反省を述べたいと思います。校長先生の家にはポメチワのメリーという犬がいるのですが、この間寝ているときに、鼻をくすぐってやろうと顔を近づけたたら、見事に口をかまれました。鼻の下をがぶりとやられて、しばらくは傷跡が残っていました。もちろん、今では仲良しですが、「寝ているイヌにちょっかいを出してはいけない」という反省を得ました。皆さんも注意をしてくださいね。

前回のお題は、何曜日にケガで保健室に行く人が多いのでしょうか？というものでした。

今回もたくさんの回答をありがとうございます。みなさんの回答では、金曜日が多いのでは予想されていました。荷物が多いからとか、疲れてきているからなど理由もしっかり書いてありました。正解は「木曜日」が一番多かったのです。次が火曜日です。理由はよくわかりませんが、火曜日と木曜日、教室で暴れたりしないよう、注意してください。

さて、今週から新たな話題です。人間と動物ってどんな違いがあるのでしょうか？少し周りの人と聞き合ってみてください。みため、かしこさなどいろいろあると思いますが、言葉を話すことも大きな違いですね。

もちろん、人間以外の動物でも簡単な言葉を使う動物はいます。どんな動物が言葉を使いますか？

犬や、イルカ、鳥などがあります。例えばシジュウカラという鳥は、普段はツピツピとかわいい声で鳴いていますが、天敵のヘビがいるときにはジャージャー、鷹がいるときはヒーヒーなど言葉で仲間に危険を知らせます。

このように動物でも簡単な言葉なら使うことは

できますが、たくさんの言葉を話し、複雑な会話ができるのは「人間」だけです。

人間は猿のような生き物から進化したと言われていますが、もちろんサルはしゃべりません。では、いったいどの段階でしゃべり出したのでしょうか。そして、人類がはじめてしゃべった言葉は何だったのでしょうか。ひとつ注意というかヒントを言っておきます。赤ちゃんも生まれてすぐには話すことができません。少しずつしゃべるようになるのですが、はじめて話す言葉はなんでしょう？「まんま」が一番多いようです。

では、人類が初めてしゃべった言葉は何だったのでしょうか？これを今週のお題とします。よかったら、校長室前のボードに書きにきてください。今日も最後まで静かに話をきいていただき、ありがとうございました。